

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年7月30日
【四半期会計期間】	第25期第2四半期（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）
【会社名】	ハイブリッド・サービス株式会社
【英訳名】	HYBRID SERVICE CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 重川 晴彦
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋蛸殻町二丁目13番6号
【電話番号】	03(6731)3410
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 池上 純哉
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋蛸殻町二丁目13番6号
【電話番号】	03(6731)3410
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 池上 純哉
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社では、過年度に不適切な取引及び会計処理が行われている疑義が判明し、外部の第三者調査委員会による事実関係の解明等を行ってきましたが、平成24年7月24日に調査結果を受領いたしました。

当社では、第三者調査委員会による調査及びその後の社内調査の結果を受けて、在庫の不適切な返品処理に関する会計処理を検討し、過年度における四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項があるとの判断に至りましたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、平成22年8月に提出した第25期第2四半期（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、三優監査法人により四半期レビューを受け、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2【訂正事項】

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(4) 販売実績

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(2)【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

【第2四半期連結会計期間】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

(1株当たり情報)

2. 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額

3【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第24期 第2四半期連結 累計期間	第25期 第2四半期連結 累計期間	第24期 第2四半期連結 会計期間	第25期 第2四半期連結 会計期間	第24期
会計期間	自平成21年 1月1日 至平成21年 6月30日	自平成22年 1月1日 至平成22年 6月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 6月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 6月30日	自平成21年 1月1日 至平成21年 12月31日
売上高(千円)	9,843,938	10,002,504	4,996,292	5,095,257	21,903,950
経常利益(千円)	36,983	2,035	19,497	2,652	176,037
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失() (千円)	38,769	5,778	37,826	4,468	68,035
純資産額(千円)	-	-	1,651,324	1,713,911	1,724,156
総資産額(千円)	-	-	7,108,733	7,683,428	8,671,679
1株当たり純資産額(円)	-	-	30,317.32	31,466.39	31,654.48
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額() (円)	711.78	106.08	694.46	82.04	1,249.08
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	23.2	22.3	19.9
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	116,739	345,473	-	-	804,937
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	328,578	68,203	-	-	146,167
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	448,740	8,002	-	-	80,259
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	1,496,155	1,551,926	1,284,504
従業員数(人)	-	-	102	104	107

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第24期第2四半期連結累計期間及び第24期第2四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。また、第25期第2四半期連結累計期間及び第24期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。第25期第2四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第24期 第2四半期連結 累計期間	第25期 第2四半期連結 累計期間	第24期 第2四半期連結 会計期間	第25期 第2四半期連結 会計期間	第24期
会計期間	自平成21年 1月1日 至平成21年 6月30日	自平成22年 1月1日 至平成22年 6月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 6月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 6月30日	自平成21年 1月1日 至平成21年 12月31日
売上高(千円)	9,785,438	10,002,504	4,937,792	5,095,257	21,845,450
経常利益(千円)	33,183	2,035	15,697	2,652	176,037
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失() (千円)	41,023	5,778	40,079	4,468	68,035
純資産額(千円)	-	-	1,649,070	1,713,911	1,724,156
総資産額(千円)	-	-	7,103,555	7,683,428	8,671,679
1株当たり純資産額(円)	-	-	30,275.95	31,466.39	31,654.48
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額()(円)	753.15	106.08	735.83	82.04	1,249.08
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	23.2	22.3	19.9
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	116,739	345,473	-	-	804,937
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	328,578	68,203	-	-	146,167
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	448,740	8,002	-	-	80,259
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	1,496,155	1,551,926	1,284,504
従業員数(人)	-	-	102	104	107

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第24期第2四半期連結累計期間及び第24期第2四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。また、第25期第2四半期連結累計期間及び第24期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。第25期第2四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

～中略～

(訂正前)

(4) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	前年同四半期比(%)
マーケティングサプライ事業(千円)	4,550,318	99.8
その他の事業(千円)	544,938	<u>124.7</u>
合計(千円)	5,095,257	<u>102.0</u>

(注)1.セグメント間の取引については相殺消去しております。

～後略～

(訂正後)

(4) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	前年同四半期比(%)
マーケティングサプライ事業(千円)	4,550,318	99.8
その他の事業(千円)	544,938	<u>144.0</u>
合計(千円)	5,095,257	<u>103.2</u>

(注)1.セグメント間の取引については相殺消去しております。

～後略～

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（訂正前）

（1）業績の状況

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益に一部回復の兆しが見られたものの、雇用情勢は依然として厳しく、海外景気の下振れ懸念、金融市場の変動やデフレの影響など景気を下押しするリスクも存在しており、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主力事業が属するオフィス用品業界のマーケティングサプライ品（プリンタ印字廻りの消耗品）市場におきましては、オフィス用途での消費需要が抑制されている状況のなか、激しい価格競争により卸売業者の利益が削られる方向にあり、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、主力商品であるマーケティングサプライ品の販売による安定した収益の確保に努めるとともに、環境関連商材の販売をより一層強化してまいりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間における売上高は5,095百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は23百万円（前年同期比15.7%減）、経常利益は2百万円（前年同期比86.4%減）、四半期純利益は4百万円（前年同期は四半期純損失37百万円）となりました。

事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

～中略～

（その他の事業）

その他の事業は、ファニチャーの売上が好調に推移したことに加え、前年の第2四半期で親会社より事業を譲受けたファシリティ関連事業の売上が寄与したこと等により、売上高は伸長いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は560百万円（前年同期比27.9%増）、営業損失は9百万円（前年同期は営業損失13百万円）となりました。

～後略～

（訂正後）

（1）業績の状況

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益に一部回復の兆しが見られたものの、雇用情勢は依然として厳しく、海外景気の下振れ懸念、金融市場の変動やデフレの影響など景気を下押しするリスクも存在しており、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主力事業が属するオフィス用品業界のマーケティングサプライ品（プリンタ印字廻りの消耗品）市場におきましては、オフィス用途での消費需要が抑制されている状況のなか、激しい価格競争により卸売業者の利益が削られる方向にあり、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、主力商品であるマーケティングサプライ品の販売による安定した収益の確保に努めるとともに、環境関連商材の販売をより一層強化してまいりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間における売上高は5,095百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は23百万円（前年同期比2.2%減）、経常利益は2百万円（前年同期比83.1%減）、四半期純利益は4百万円（前年同期は四半期純損失40百万円）となりました。

事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

～中略～

（その他の事業）

その他の事業は、ファニチャーの売上が好調に推移したことに加え、前年の第2四半期で親会社より事業を譲受けたファシリティ関連事業の売上が寄与したこと等により、売上高は伸長いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は560百万円（前年同期比47.6%増）、営業損失は9百万円（前年同期は営業損失17百万円）となりました。

～後略～

第5【経理の状況】

～中略～

1【四半期連結財務諸表】

(2)【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	9,843,938	10,002,504
売上原価	8,983,303	9,159,526
売上総利益	860,634	842,977
販売費及び一般管理費	808,293	809,610
営業利益	52,341	33,367
営業外収益		
受取利息	2,281	1,198
受取配当金	300	221
仕入割引	-	1,751
受取手数料	2,178	-
その他	5,811	1,859
営業外収益合計	10,571	5,030
営業外費用		
支払利息	24,989	27,120
為替差損	-	7,870
その他	938	1,371
営業外費用合計	25,928	36,362
経常利益	36,983	2,035
特別利益		
固定資産売却益	2,510	-
投資有価証券売却益	376	-
貸倒引当金戻入額	-	27,155
特別利益合計	2,886	27,155
特別損失		
固定資産売却損	766	520
固定資産除却損	24	9
投資有価証券売却損	1,279	-
投資有価証券評価損	53,547	4,412
事務所移転費用	1,764	-
特別損失合計	57,382	4,942
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	17,512	24,248
法人税、住民税及び事業税	5,922	9,980
法人税等調整額	15,334	8,489
法人税等合計	21,257	18,469
四半期純利益又は四半期純損失()	38,769	5,778

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	9,785,438	10,002,504
売上原価	8,929,303	9,159,526
売上総利益	856,134	842,977
販売費及び一般管理費	807,593	809,610
営業利益	48,541	33,367
営業外収益		
受取利息	2,281	1,198
受取配当金	300	221
仕入割引	-	1,751
受取手数料	2,178	-
その他	5,811	1,859
営業外収益合計	10,571	5,030
営業外費用		
支払利息	24,989	27,120
為替差損	-	7,870
その他	938	1,371
営業外費用合計	25,928	36,362
経常利益	33,183	2,035
特別利益		
固定資産売却益	2,510	-
投資有価証券売却益	376	-
貸倒引当金戻入額	-	27,155
特別利益合計	2,886	27,155
特別損失		
固定資産売却損	766	520
固定資産除却損	24	9
投資有価証券売却損	1,279	-
投資有価証券評価損	53,547	4,412
事務所移転費用	1,764	-
特別損失合計	57,382	4,942
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	21,312	24,248
法人税、住民税及び事業税	5,922	9,980
法人税等調整額	13,788	8,489
法人税等合計	19,710	18,469
四半期純利益又は四半期純損失()	41,023	5,778

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	4,996,292	5,095,257
売上原価	4,556,882	4,674,340
売上総利益	439,409	420,916
販売費及び一般管理費	411,892	397,709
営業利益	27,517	23,207
営業外収益		
受取利息	709	463
受取配当金	21	118
仕入割引	-	785
受取手数料	1,410	-
その他	2,792	1,383
営業外収益合計	4,934	2,750
営業外費用		
支払利息	11,995	13,042
為替差損	-	9,242
その他	958	1,021
営業外費用合計	12,953	23,305
経常利益	19,497	2,652
特別利益		
投資有価証券売却益	274	-
貸倒引当金戻入額	-	15,093
特別利益合計	274	15,093
特別損失		
固定資産除却損	-	9
投資有価証券売却損	1,279	-
投資有価証券評価損	47,078	4,412
事務所移転費用	1,764	-
特別損失合計	50,122	4,421
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	30,350	13,324
法人税、住民税及び事業税	4,145	5,842
法人税等調整額	3,330	3,013
法人税等合計	7,475	8,855
四半期純利益又は四半期純損失()	37,826	4,468

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	4,937,792	5,095,257
売上原価	4,502,882	4,674,340
売上総利益	434,909	420,916
販売費及び一般管理費	411,192	397,709
営業利益	23,717	23,207
営業外収益		
受取利息	709	463
受取配当金	21	118
仕入割引	-	785
受取手数料	1,410	-
その他	2,792	1,383
営業外収益合計	4,934	2,750
営業外費用		
支払利息	11,995	13,042
為替差損	-	9,242
その他	958	1,021
営業外費用合計	12,953	23,305
経常利益	15,697	2,652
特別利益		
投資有価証券売却益	274	-
貸倒引当金戻入額	-	15,093
特別利益合計	274	15,093
特別損失		
固定資産除却損	-	9
投資有価証券売却損	1,279	-
投資有価証券評価損	47,078	4,412
事務所移転費用	1,764	-
特別損失合計	50,122	4,421
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	34,150	13,324
法人税、住民税及び事業税	4,145	5,842
法人税等調整額	1,783	3,013
法人税等合計	5,929	8,855
四半期純利益又は四半期純損失()	40,079	4,468

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	17,512	24,248
減価償却費	7,713	4,081
のれん償却額	11,036	13,865
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,130	27,367
退職給付引当金の増減額(は減少)	759	628
事務所移転費用引当金の増減額(は減少)	19,000	-
受取利息及び受取配当金	2,581	1,419
支払利息	24,989	27,120
固定資産除却損	24	9
固定資産売却損益(は益)	1,744	520
投資有価証券売却損益(は益)	903	-
投資有価証券評価損益(は益)	53,547	4,412
売上債権の増減額(は増加)	770,263	1,649,715
たな卸資産の増減額(は増加)	87,782	515,542
仕入債務の増減額(は減少)	655,755	797,872
その他	28,876	3,840
小計	115,869	386,239
利息及び配当金の受取額	1,883	1,284
利息の支払額	24,809	26,362
法人税等の支払額	1,402	17,195
法人税等の還付額	25,198	1,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,739	345,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	236,932	18,256
定期預金の払戻による収入	22,496	2,206
有形固定資産の取得による支出	788	2,152
有形固定資産の売却による収入	51,112	9
無形固定資産の取得による支出	42,429	-
投資有価証券の取得による支出	150,200	-
投資有価証券の売却による収入	6,642	-
その他	21,520	50,011
投資活動によるキャッシュ・フロー	328,578	68,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	600,000	100,000
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	1,321,029	80,600
配当金の支払額	27,711	27,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	448,740	8,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,629	1,845
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	653,950	267,421
現金及び現金同等物の期首残高	2,150,106	1,284,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,496,155	1,551,926

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	21,312	24,248
減価償却費	7,713	4,081
のれん償却額	11,036	13,865
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,430	27,367
退職給付引当金の増減額(は減少)	759	628
事務所移転費用引当金の増減額(は減少)	19,000	-
受取利息及び受取配当金	2,581	1,419
支払利息	24,989	27,120
固定資産除却損	24	9
固定資産売却損益(は益)	1,744	520
投資有価証券売却損益(は益)	903	-
投資有価証券評価損益(は益)	53,547	4,412
売上債権の増減額(は増加)	831,688	1,649,715
たな卸資産の増減額(は増加)	141,782	515,542
仕入債務の増減額(は減少)	655,755	797,872
その他	25,951	3,840
小計	115,869	386,239
利息及び配当金の受取額	1,883	1,284
利息の支払額	24,809	26,362
法人税等の支払額	1,402	17,195
法人税等の還付額	25,198	1,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,739	345,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	236,932	18,256
定期預金の払戻による収入	22,496	2,206
有形固定資産の取得による支出	788	2,152
有形固定資産の売却による収入	51,112	9
無形固定資産の取得による支出	42,429	-
投資有価証券の取得による支出	150,200	-
投資有価証券の売却による収入	6,642	-
その他	21,520	50,011
投資活動によるキャッシュ・フロー	328,578	68,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	600,000	100,000
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	1,321,029	80,600
配当金の支払額	27,711	27,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	448,740	8,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,629	1,845
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	653,950	267,421
現金及び現金同等物の期首残高	2,150,106	1,284,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,496,155	1,551,926

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
発送配達費 78,821千円	発送配達費 103,277千円
給与手当 260,261	給与手当 270,750
地代家賃 101,171	地代家賃 78,199
貸倒引当金繰入額 3,416	賞与引当金繰入額 4,406
賞与引当金繰入額 3,924	退職給付費用 7,766
退職給付費用 7,695	

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
発送配達費 40,260千円	発送配達費 49,559千円
給与手当 137,513	給与手当 136,391
地代家賃 51,365	地代家賃 39,410
貸倒引当金繰入額 6,296	退職給付費用 3,886
退職給付費用 3,948	

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
発送配達費 78,821千円	発送配達費 103,277千円
給与手当 260,261	給与手当 270,750
地代家賃 101,171	地代家賃 78,199
貸倒引当金繰入額 2,716	賞与引当金繰入額 4,406
賞与引当金繰入額 3,924	退職給付費用 7,766
退職給付費用 7,695	

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
発送配達費 40,260千円	発送配達費 49,559千円
給与手当 137,513	給与手当 136,391
地代家賃 51,365	地代家賃 39,410
貸倒引当金繰入額 5,596	退職給付費用 3,886
退職給付費用 3,948	

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

(訂正前)

前第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,559,393	436,898	4,996,292	-	4,996,292
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	7,272	1,415	8,688	(8,688)	-
計	4,566,666	438,313	5,004,980	(8,688)	4,996,292
営業利益又は営業損失 ()	140,618	13,889	126,729	(99,211)	27,517

~ 中略 ~

前第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,155,581	688,356	9,843,938	-	9,843,938
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,878	13,352	28,230	(28,230)	-
計	9,170,460	701,708	9,872,169	(28,230)	9,843,938
営業利益又は営業損失 ()	279,854	43,622	236,232	(183,891)	52,341

~ 後略 ~

(訂正後)

前第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,559,393	<u>378,398</u>	<u>4,937,792</u>	-	<u>4,937,792</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,272	1,415	8,688	(8,688)	-
計	4,566,666	<u>379,813</u>	<u>4,946,480</u>	(8,688)	<u>4,937,792</u>
営業利益又は営業損失 ()	140,618	<u>17,689</u>	<u>122,929</u>	(99,211)	<u>23,717</u>

~中略~

前第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,155,581	<u>629,856</u>	<u>9,785,438</u>	-	<u>9,785,438</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,878	13,352	28,230	(28,230)	-
計	9,170,460	<u>643,208</u>	<u>9,813,669</u>	(28,230)	<u>9,785,438</u>
営業利益又は営業損失 ()	279,854	<u>47,422</u>	<u>232,432</u>	(183,891)	<u>48,541</u>

~後略~

(1株当たり情報)

~ 中略 ~

(訂正前)

2. 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額 711.78円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 106.08円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額		
四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>38,769</u>	5,778
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>38,769</u>	5,778
期中平均株式数(株)	54,468	54,468
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額 694.46円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 82.04円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額		
四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>37,826</u>	4,468
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>37,826</u>	4,468
期中平均株式数(株)	54,468	54,468
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(訂正後)

2. 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額 <u>753.15</u> 円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 106.08円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額		
四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>41,023</u>	5,778
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>41,023</u>	5,778
期中平均株式数(株)	54,468	54,468
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額 <u>735.83</u> 円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 82.04円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額		
四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>40,079</u>	4,468
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	<u>40,079</u>	4,468
期中平均株式数(株)	54,468	54,468
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年7月30日

ハイブリッド・サービス株式会社
取締役会 御中

三優監査法人

代表社員
業務執行社員 公認会計士 杉田 純 印

代表社員
業務執行社員 公認会計士 山本 公太 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているハイブリッド・サービス株式会社の平成21年1月1日から平成21年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年1月1日から平成21年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ハイブリッド・サービス株式会社及び連結子会社の平成21年6月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。